【1班①】

(主) 泉塩釜線(野村工区)道路改築工事

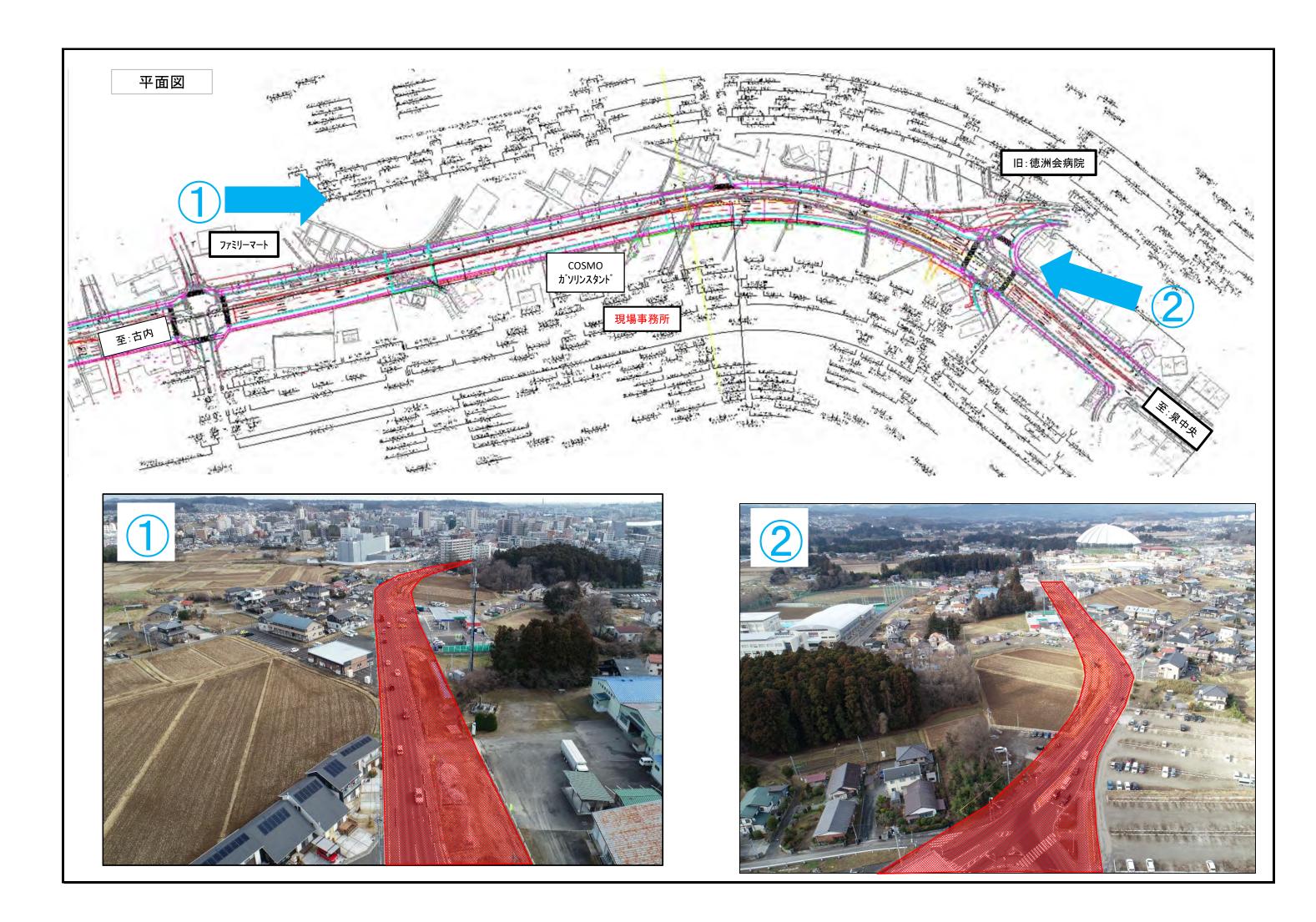
[後藤工業株式会社]

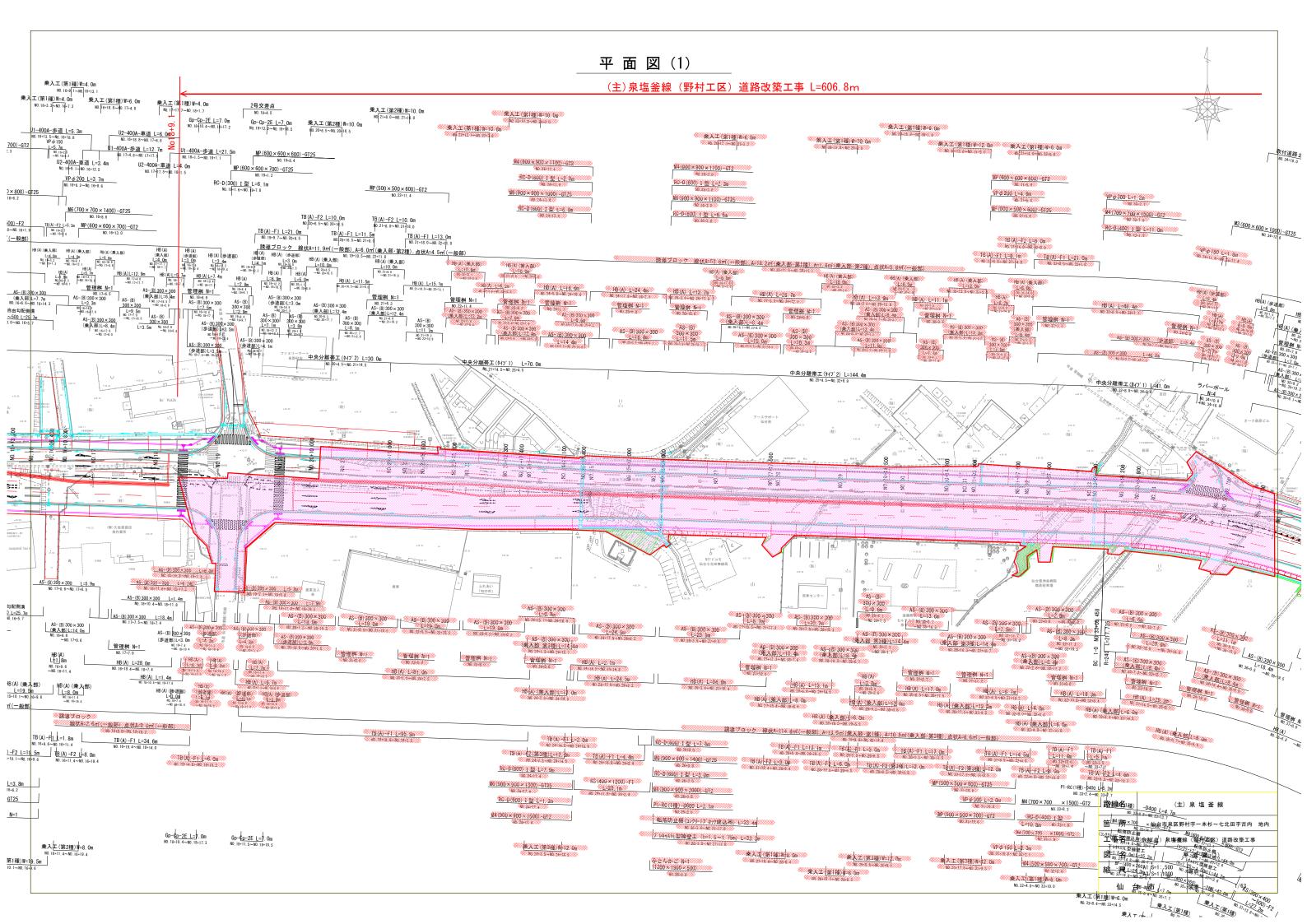
1. 工事概要説明書

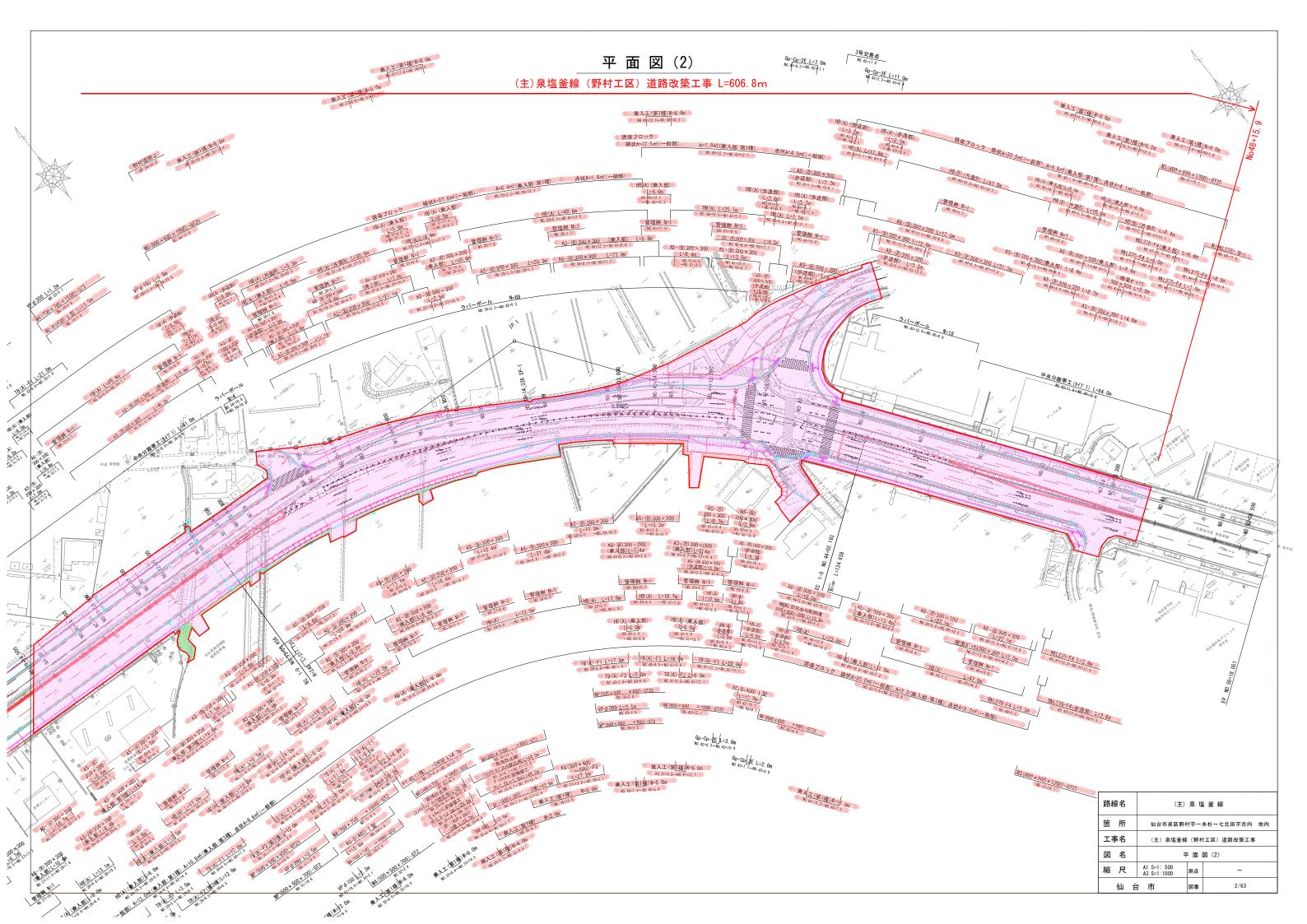
工事概要説明書

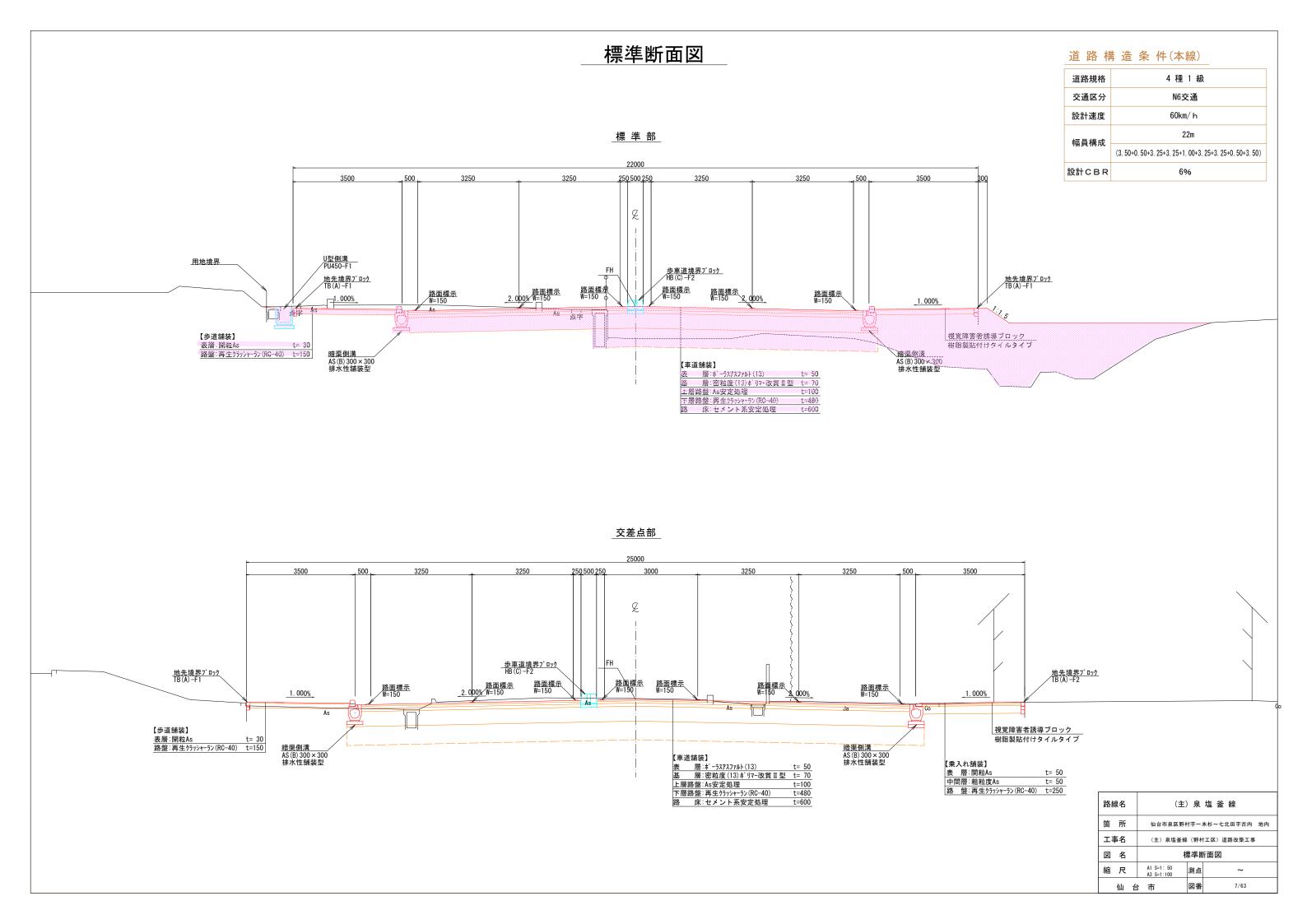
2023年1月17日 現在

1 工 事 名 称	(主) 泉塩釜線(野村工区)道路改築工事	12 安全衛生活動	作業所安全衛生スローガン	2023年1月17日 現在 ン みんなで築こう災害ゼロの明るい職場・みんなでなくそうヒューマンエラー					
2 工 事 場 所	 仙台市泉区野村一本杉~七北田字古内 地内	1	安全管理重点項目 1 重	 重機災害の防止					
3 発 注 者	仙台市建設局道路部北道路建設課]	2 4	公衆災害の防止					
4 設計・監理	大江設計	_	対 策 1 記						
5 工 期	着工 令和4年 8月 5日 ~ 竣工 令和6年 3月 31日 契約年月日 令和4年8月4日 ¥ 348,645,000 —	-		第3者立入禁止措置の徹底					
6 請 負 金 額	内消費税 ¥ 31, 695, 000 —								
7 施工形態 ————8 工事概要	単独工事 J V 工事 ・道路土工 1式 ・排水構造物工 1式 ・L型擁壁工 102 m ・路床安定処理工 4,154 m² ・地盤改良工(L型擁壁部) 188 m² ・排水性舗装工 3,800 m²	13 本日の主な作業		中央分離帯切り回し 仮舗装					
	- 透水性舗装工 4, 127 ㎡	14 本日就労者数	元請職員	3 人 協力業者 1 社 2 人					
9 進 捗 率	令和5年1月10日 現在 6.00 % 休業4日以上 0 件 1月16日 現在 延べ労働者数 435 人		直営労務 6 人 アコードセキュリテイ						
10 安全成績	休業4日未満 0件 月 日現在 延べ労働者時間 3,262 時間	1		合 計 11 人					
11 安 全 施 エ サ イ ク ル 実 施 状 況	8:00 ~ 朝礼・ラジオ体操・KY活動 13:00~ 安全工程打合せ 16:30~ 持ち場後片付け・終業時の確認 統括安全衛生責任者による現場巡視「午前・午後」	15 主要協力業者	工種	- 次 人 三次 人					
	週 間 毎週金曜日 13:30~ 場内一斉清掃								
	災害防止協議会の開催・毎月第〇〇曜日 毎 月 ※ 月間工程打合せ ※ 「店社パトロール」								
	持込機械等の承認「ステッカーの交付」 随 時 入場予定業者との事前打合せ 新規入場者の受入教育「指導・援助」								
		16 そ の 他							
		10 で V) 地							









2. パトロール点検表

合同安全パトロール 点検表

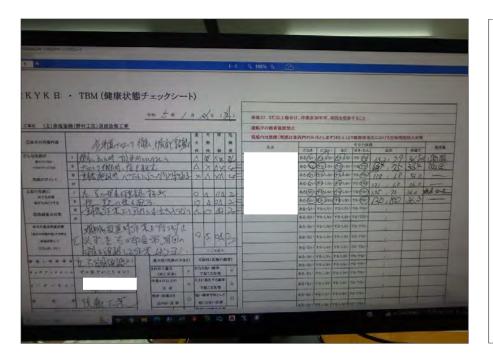
	担 当 課	建設局道路部北道路建設課		点	.検年月日	令和5年1月18日(水))
	工事名称	(主) 泉塩釜線(野村工区)道路改築工事					
	工事場所	仙台市泉区野村一本杉~七北田字古内 地内					
	工種		の作業	美内容		舗装工	
		後藤工業㈱		****		Alla Sec	
	受 注 者	統括安全衛生責任者・現場	代理人				
					_	IA + -	T :-
	点検項目	点検事項	評価		点	検 事 項	評価
		 1) 特定元方事業者等の事業開始報告	0	7) 協議	組織の設置運	堂	0
		2) 適用事業報告	0		への指導・援		0
	安全衛生	3) 時間外・休日労働協定届	0		計画書	2)	0
1		4) 統括安全衛生責任者	0	10)作			0
	百年件则	5 元方安全衛生管理者			未于順 工体系図等「抗	力議会知樂网」	_
			0	11) 施-	上 体 术 凶 守 「	助俄云祖穥凶」	0
		6) J V 代表者届	+ /		: L+A=		+_
	 ^ +	1) 新規入場者教育	0		点検表		0
2		2)朝礼	0		打合せ簿		0
	サイクル	3) KY・ミーティング	0		計画(クレー		0
		4) 巡視	0			トの取り組み	0
3		1)健康診断	0			・酸欠・騒音・有機・振動)	/
Ŭ	管 理	2) 特殊健康診断	/			(マスク・眼鏡・耳栓等)	/
		1)機械等設置届(足場・型枠支保工・架設通				(クレーン・リフト・エレ	
4	計画の	路・軌道装置)	/	ベータ	ー・ゴンドラ)	/
4	届出	2)建設工事計画届(橋梁・ずい道・掘削・建					
		築・工作物・圧気工法)	/				
	11 Mr > 1-a -b-	1)地山、土止め・足場・型枠・鉄骨・木建	/	5) 車両	i系建設機械組	立・解体	/
۱ ـ	作業主任者	2) 有機溶剤・特化物・石綿	/	6) クレ	ーン組立・解	体	/
5	・指揮者の	3) 酸欠	-		クリート造工		/
	選任·指名	4)ずい道掘削・ずい道履工	1/			り積み卸し作業	1/
		1) クレーン・玉掛	Ó		・粉じん	7限の 品 ひ 日本	1
		2)建設用機械(掘削・整地・基礎・締固)	0		ンチ・ローラ	_	/
6	就業制限等	3) ガス溶接		7) 玉挂			6
		4) アーク溶接	-	8)	r		+ -
-			/		万次拉继 (十)	1. 6 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	
		1) 架空電線の養生	/			レダー・接続部・配線損傷)	/
7	電気	2) 漏電遮断器	/		スの設置状況		/
		3) 電気取扱者・責任者	/		I配線状況		/
		4) 開閉器	/	8) 点検			/
	7 + = 0	1) 特定自主検査	0		以防止措置		0
8	建設用機械		/		外使用		0
		3) 取扱責任者	0		者不在時措置		0
	くい打機	1) 倒壊防止措置 (敷鉄板・アウトリガー)	/	4) 合図			/
9	ノーンはは終	2) ワイヤーの点検	/		.禁止措置		/
		3)連結部の状態	/	6)			
		1) 倒壊防止措置(敷鉄板・アウトリガー)	/		クの外れ止め		/
10	クレーン	2) 吊り角度	/		れ防止		/
10		3)安全装置(過巻防止・過負荷防止)	/	7) 合区			/
		4) 玉掛けワイヤー適否	/	8)			/
11	掘削	1) 地質調査・埋設物調査・地山点検	/	3) 土止	め支保工組立	図・設置状況	/
1''	加出一月リ	2) 法勾配・立入禁止	0	4)			
10	エリ+か.ナ/ロ テ	1)組立図	/	3) 敷板	・根がらみ・	水平材	/
12	型枠支保工	2) 立入禁止措置	/	4)			/
		1)作業計画・手順	/		・安全帯		/
13	鉄骨組立	2) 倒壊防止措置	/		禁止措置		/
1		3) 昇降設備	-		落下防止・吊	り袋	/
		1)組立図・構造	1	7)壁つ			/
		2)手摺(中さん・幅木・防網・メッシュシート)	/	8) 上下			/
		3)作業床(欠損・結束・幅)	/	9) 投下			/
14		4) 積載荷重標示	-	10)作			/
		5)脚立・うま・はしご	-/		全带取付設備		/
		6) 昇降設備	//		コ部(養生・柞	= テノ	+/-
15	服 装	1)保護具・安全帯・靴(作業に適した物)	-	12/1#]1	コロ・食工・作	示小 /	+-
15			0	0\ Ш 3	口 人利託		4
16	整理整頓	1) 通路・作業床・材料置き場	_		.ロ・休憩所・		+
1		1) 公衆災害防止	0		ソサイクル法		0
17	その他	2) 熱中症対策	/	6) 火気	,官理		0
1	- ·-	3) 店社パトロール	0	7)			4
<u> </u>		4) 定期安全衛生教育	0	8)			_1
指							
担導							
事		T			ı		
項	.		_	1V 			
等	点検者		受	検者			
			1		Ī		

* 評価欄記載方法 : 非該当 / : 良好 O : 指導事項 △

3. 好事例 • 改善報告等

令和4年度 仙台労働基準監督署・仙台市合同安全パトロール(第3回)好事例・指導事項改善報告書

工事	¥ 1	名 称	(主)泉塩釜線(野村工区)道路改築工事		
施コ	- •	業 者	後藤工業株式会社	点検年月日 令和5:	年1月18日
番		号	好事例 · 指導事項	改善内容	別添資料 の有無
	1		安全書類のデジタル化を図っており、現場事務所での働き方改革		0
			への、取り組みが感じられました。		
	2		毎朝、作業員さんへの健康管理の一環として体温チェック、血圧		0
			測定を実施記録しており、健康管理に対する意識の高さが感じら		
			れました。		
	3		専門の安全巡視員を配置され、点検内容も詳細に記録されており		0
			現場で従事されている方々の、安全意識の向上につながると思い		
			ました。		
	4		当日の気象情報(天気、風速等)を電光標示板を使い周知されて		0
			おり工夫が感じられました。		
	5		全体的に整理整頓され安全に関する表示や注意喚起がしっかりと		0
			され、安全への高い意識が感じられました。		



良好事例1 安全書類のデジタル化



良好事例2 毎朝作業員さんの健康管理の一環として体温、血 圧チェックの実施。



良好事例3 専門の安全巡視員を配置



良好事例4 当日の気象情報(天気、 風速等)を電光標示板を 使い周知。



良好事例5 全体的に整理整頓され安 全に関する表示や注意喚 れていりとされてい

【1班②】

(国)286号(南赤石)1号橋梁工事用道路工事

[株式会社髙工]

1. 工事概要説明書

工事概要説明書

令和5年 1月 18日 現在

		<u>-</u>						令和5年 1月 18	3日 現在
1 工 事 名 称	(国)286号(南赤石)1号橋梁工事用道路工事	12 安全衛生活動	作業所安全衛生スロ	ーガン	持続可能	な 安全管理	未来へつなぐ	安全職場	
2 工 事 場 所	仙台市太白区坪沼字砂田地内		安全管理重点項目						
3 発 注 者	仙台市 代表者市長 郡 和子			3 墜落転落事故[0	5止				
4 設計·監理	仙台市建設局道路部南道路建設課道路第二係	1		1 グーパー運動 <i>の</i>) 周知·徹底				
5 工 期	着工 令和4年 6月 2日 ~ 竣工 令和5年 3月 31日 契約年月日 令和4年 6月 1日			2 誘導員を配置し3 傾斜面用フル/)明確な合図	法面工)			
6 請 負 金 額	¥ 257, 473, 700 — 内消費税 ¥ 23, 406, 700 —				·				
7 施 工 形 態	単独工事 JVエ事	13 本日の主な作業	P1工事用道路 道路士	上工(路体盛土工)、	仮設工(大型土	のう作成)			
8 工事概要	道路土工 ·掘削工 V=22,560m3 ·植生工 A=3,980m2 ·路体盛土工 V=1,710m3 舗装工 ·路床盛土工 V=930m3 ·舗装準備工 A=3,490m2 ·路肩盛土工 V=40m3 ·下層路盤工 A=3,490m2 ·推土工 一式 ·表層工 A=3,380m2 ·法面整形工(切土) A=3,490m2 ·敷砂利工 A=1,000m2 ·法面整形工(盛土) A=430m2 伐採工 一式								
	・法面整形工(盛土) A=430m2 伐採工 一式 ・残土処理工 V=19,390m3 仮設工 一式	14 本日就労者数	元請職員	2		金工事業者) 記録備業者			
9 進 捗 率	令和5年1月17日 現在 69.00 %		協力業者	3 社 10		戒設備業者	, ,		
10 安全成績	休業4日以上 0 件 1月 17日 現在 延べ労働者数 673 人 休業4日未満 0 件 1月 17日 現在 延べ労働者時間 5,384 時間				É	s 計	12 人		
11 安全施工	8:00~ 朝礼・ラジオ体操・KY活動		工種	一次	人	二次		三次	人
サイクル	日 常 16:50~ 安全工程打合せ	15 主要協力業者	道路土工	藤田建設(株)	6	丸孝興業예	3		
実 施 状 況	┃ 16∶50 ~持ち場後片付け・終業時の確認		交通誘導	(有)ザ・けいび	1				
	統括安全衛生責任者による現場巡視「午前・午後」								
	毎週金曜日 13:00~ 週間工程打合せ 毎週金曜日 16:30~ 場内一斉清掃								
	災害防止協議会の開催・毎月第4金曜日	-							
	毎 月 ※ 月間工程打合せ								
	持込機械等の承認「ステッカーの交付」	ł							
	随 時 入場予定業者との事前打合せ								
	新規入場者の受入教育「指導・援助」								
	机成八物目の文八秋月・旧等・版明 」	1							
1							 		
		16 そ の 他			<u> </u>				
									•
			│ │ ※ 添付資料(平面Ⅰ	図・標準断面図)					





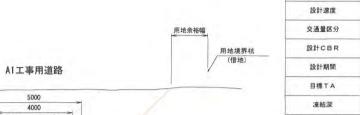
	<用地幅杭余裕幅>
上部)	

切土高 (m)	設置幅(m)									
93 T at (1117	地形急峻	地形なだらか								
0~3	1.00	0.70								
3~7	2. 00	0.70								
7~14	3.00	1.00								
14以上	4.00	1. 50								

	(盛土部)	
	盛土高(m)	設置幅(m)
だらか	0~5	0. 50
70	5~10	0.50~1.0
70	10~15	1. 00~1. 5
00	15~20	1.50~

※ 用地余裕最小幅は、1. Omを標準とする。





設計条件

道路規格

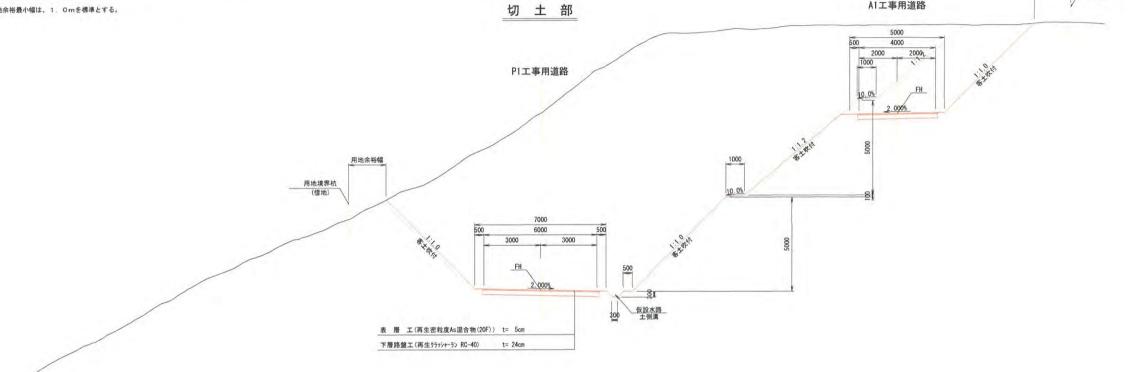
第3種第5級

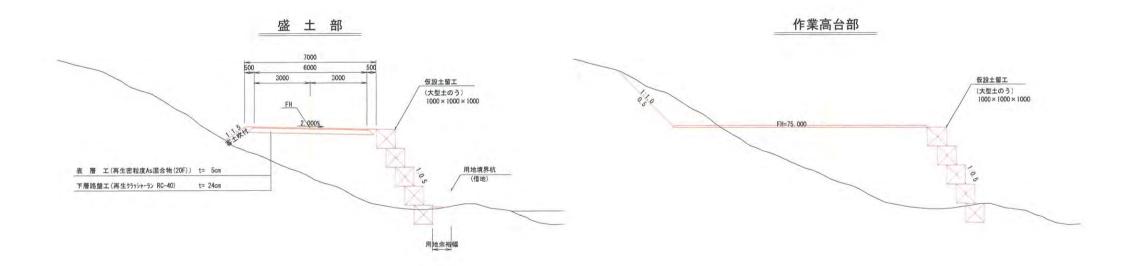
V = 2 0 Km/h

N3(L交通)

3 %(仮定)

5年





路線	名		(国)28	6号	
箇	所		仙台市太	白区坪沼	地内
工事名		令和 年	工事		
図	名		標準断	面図	
縮	尺	S=1:100	測点		
	仙	台市	図番	5 / 3	2

2. パトロール点検表

合同安全パトロール 点検表

		合同安全パトロ	コール	
	担当課	仙台市建設局道路部南道路建設課道路第二係	ŧ	点検年月日 令和5年1月18日(水)
	_工事名称 工事場所	(国)286号(南赤石)1号橋梁工事用道路工事		
	工 種	仙台市太白区坪沼字砂田地内 (土木) 建築 ・舗装 ・その他 当	コ <i>の作</i> 者	类中原 关膀上子/原 (
		株式会社 高 工	D UJTF #	業内容 道路土工(切土掘削, 稜込み・不整地運搬・(切土)法面整
	受 注 者	統括安全衛生責任者・現場	代理人	
	点検項目	点検事項	評価	
	M1X-X L1			
		1) 特定元方事業者等の事業開始報告		
	+ * * * *	2) 適用事業報告		
1	安全衛生 管理体制	3) 時間外・休日労働協定届 4) 統括安全衛生責任者		
	日生体则	5) 元方安全衛生管理者	+9	10)作業手順 (11)施工体系図等「協議会組織図」
		6) J V代表者届		[11]施工体系図等「協議会組織図」 C
		1) 新規入場者教育	6	5)各種点検表
2	安全施工	2) 朝礼		6)作業打合せ簿
2	サイクル	3) KY・ミーティング		7)作業計画(クレーン・重機) (
		4) 巡視	0	8) リスクアセスメントの取り組み (
3	労働衛生	1)健康診断	0	3)環境測定(粉じん・酸欠・騒音・有機・振動)
	<u>管</u> 理	2) 特殊健康診断		4)保護具の備付使用(マスク・眼鏡・耳栓等)
4	計画の 届 出	1)機械等設置届(足場・型枠支保工・架設通路・軌道装置)		3) 特定機械等設置届(クレーン・リフト・エレベーター・ゴンドラ)
	畑 山	2)建設工事計画届 (橋梁・ずい道 振削) 建築・工作物・圧気工法)	0	
	作業主任者	1)(地山、土止め・足場・型枠・鉄骨・木建	0	5) 車両系建設機械組立・解体
5	TF未土仕名 ・指揮者の	2) 有機溶剤・特化物・石綿		6) クレーン組立・解体
•	選任·指名	3) 酸欠		7) コンクリート造工作物解体
-		4) ずい道掘削・ずい道履工 1) クレーン・玉掛	<u> </u>	8)100 k g 以上の荷の積み卸し作業 C
		2)建設用機械(掘削・整地・基礎・締固)		5) 酸欠・粉じん 6) ウインチ・ローラー
6	就業制限等	3) ガス溶接	+	7) 玉掛 〇
		4) アーク溶接		8)
		1)架空電線の養生		5)アーク溶接機(ホルダー・接続部・配線損傷)
7	電気	2) 漏電遮断器	0	6)アースの設置状況 C
•	E X	3) 電気取扱者・責任者		7) 場内配線状況 C
		4) 開閉器		8) 点検表 C
8	建設用機械	1)特定自主検査 2)月例点検		
0	建 政 / 17 / 1成 / 100	3) 取扱責任者		5) 用途外使用 C C C C C C C C C C C C C C C C C C C
		1) 倒壊防止措置 (敷鉄板・アウトリガー)	╁	6) 運転者不在時措置 (4) 合図
9	くい打機 くい抜機	2) ワイヤーの点検		5)立入禁止措置
	くしが反動	3) 連結部の状態		6)
		1) 倒壊防止措置(敷鉄板・アウトリガー)		5) フックの外れ止め С
10	クレーン	2) 吊り角度		6) 荷振れ防止 C
		3) 安全装置(過巻防止・過負荷防止)		7) 合図 C
		4) 玉掛けワイヤー適否 1) 地質調査・埋設物調査・地山点検		8)
11	掘削	1) 地頁調査・理設物調査・地山点検 2) 法勾配・立入禁止		3) 土止め支保工組立図・設置状況 4)
	TO 14 -4- 7	1)組立図		3) 敷板・根がらみ・水平材
12	型枠支保工	2) 立入禁止措置		4)
		1)作業計画・手順		4) 親綱・安全帯
13	鉄骨組立	2) 倒壊防止措置		5) 立入禁止措置
		3) 昇降設備		6) 部材落下防止・吊り袋
		1)組立図・構造		7)壁つなぎ
	R並 さままっさま	2)手摺(中さん・幅木・防網・メッシュシート)		8)上下作業
4	墜落転落· 飛来落下	3)作業床(欠損・結束・幅) 4)積載荷重標示		9) 投下設備 (10) 作業構台
	水本庫「	4) (負載何里停小 5) 脚立・うま・はしご		11)安全帯取付設備
		6) 昇降設備		17 女主帝以下設備
15	服装	1)保護具・安全帯・靴(作業に適した物)	ŏ	100 T
6	整理整頓	1) 通路・作業床・材料置き場		2) 出入口・休憩所・トイレ
		1) 公衆災害防止		5) 建設リサイクル法
17	その他	2) 熱中症対策	_	6) 火気管理
-	4 :- IM	3) 店社パトロール		7)
		4) 定期安全衛生教育	0	(8)
指				
導				
事頃			T	株式会社 高工
等	点検者		受	検者

* 評価欄記載方法 : 非該当 / : 良好 〇 : 指導事項 △

3. 好事例 • 改善報告等

令和4年度 仙台労働基準監督署・仙台市合同安全パトロール(第3回)好事例・指導事項改善報告書

工事名称	(国)286号(南赤石)1号橋梁工事用道路工事		
施工業者	株式会社 高工	点検年月日	令和5年1月18日
番号	好事例 ・指導事項	改善内容	別添資料 の有無
1	安全書類がわかりやすく整理整頓されて更に、毎日の指示事項が		0
	作業内容にあった内容で記載されており、毎朝実施されている		資料 1-1
	KY活動で、作業員さんにその日の重点項目が周知されていると		1-2 1-3
	感じました。		
2	毎日、作業員さん全員の体温・血圧・アルコールチェックを実施		O
	記録し、更に終業時にも作業員さん全員の体調を確認されており		資料 2-1
	健康管理に対する意識の高さを感じました。		2-2,2-3
3	安全通路及び路肩に色分けした、のぼり旗を掲げてあり非常に分		0
	かりやすく、きれいな現場でした。		写真 3-1
			3-2

(国)286号(南赤石)1号橋梁工事用道路工事工事 安全作業打合 指導·指示 工事·安全日誌

初版 2003年10月

	\ <u>\</u>	00万(用外石八万備朱	一手刀坦	四十字.	1 P X	王TF来打百	11學"	加小	一争, 女王口照	>				改訂	2018年06
打合日	令和 5年	1月 17日 (火) 作	***	日の	状 況				所 長 監理技術者	(主任)	荒	方製	係者		紀録者
作業日	令和 5年			温作業人		30.0	式会社 高 工								
		17 10H (JK)	S	°C 10	1 683.	시	司手短点		WW 1 0 00 1			1-1-	[BW Co.]	T	
協力会社	工種	作業内	容		5 険 有 害	要 因	可重評危能 無険	y	クの除去・作	滅方	去		評危手	配実制	
1,77 (17	- 1º	1F 3K P1	#	, ,		* 🔼	性度 価度	股備的:	対応・管理的対応	・保護具	等対応	能無		8 . 8	確認者
藤田建設(株)				・重機と作3	単員が接触			香港作業由	は立入禁止(カラーコーン	バー推選)			価度人 10 D	具 人 男	
(1次)					土のうと接触				散底と合図者の配置	, 18 tm./			15 C		
	道路土工	·路体盛土工 14·15·16層目			と作業員が接触				は立入禁止(カラーコーン	バー排置)			10 D		
					土のうと接触			誘導者を配置		, 18 IE./		2.0		1	,
					製員が接触				は立入禁止(カラーコーン	バーのか			8 D	; Ó	
	/= +n	D4. 不要用学院 46. F-加上到上面	- /4M		上げ時に作業員と	接触			人払いをして行う。	. 03717		-	8 D		
= +n=	仮設工 P1工事用道路 終点部大型土のう作成				バックホゥが転倒				平坦にして行う			1 1	10 D		
Go To	ه څست			・重機の転	落		4 5 20 A ·	法肩部から	離れた場所で作業する				10 D		
丸孝興業(有)				・重機と作	美員が接触		4 4 16 B	土砂投入時	は立入禁止(カラーコーン	バーの外)	- 23	2 4	8 D		1
(2次)			5.4/= rdb	・瞬作の吊	上げ時に作業員と	接触	3 4 12 c ·	吊上げ時は、	人払いをして行う。			2 4	8 D	د ا ،	4
	以以工 , 1工学用通路 於無即八至工の方序			・旋回時に	バックホゥが転倒		4 5 20 A	重機足場は	平坦にして行う			2 5	10 D	3 3	
				・重機の転	落		4 5 20 A ·	0 A ·法肩部から離れた場所で作業する 2 5 10							
	10	1 1914	1. +>.	7 %			102			1/4	- 6			-	
	- x	1 61 4/1002 TF 57	から開催れ	13/5	(I I	Et7111 /	TYAR	(1111	TRIE THE	1- KA	1 +	- 47	701	重	
	1-		.4	+# ~										1 12	
	一少一一一一少一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		B)		_										
	1	1-11 2 40 11	1 /2												
(有ザ・けいび	交通誘導	交通誘導		・一般車両,歩行者を優先し大きく明確に誘導する				4 4 18 B ・一般車両,歩行者を優先し大きく明確に誘導する					12 D		
(1次)	人///	人应防 等	and the same of th	·第三者車	両に巻き込まれる		5 5 20 A ・誘導車両から目を離さないこと					3 5	15 C	1	
〇行事・機械・	資材等の搬入	、搬出予定及び連絡事項	作業主任者	の職務	氏 名	使用機械	能力	台 数	危險	性又は	有害性0	り見積り	、評価の	方法	1
仙台労働基準! 合同安全パトロ		台市·仙台建設業協会					0.450		1.「可能性の	度合」区分			2. []	1萬度」[2	分
ロロダエハド	4-70 14.00	15:00				(藤田建設)	0.45m3	2	英書発生の可能	性	点数		受傷の	程度	点数
						Вн			可能性はほとんどない		1	軽微(体	業を必要	としない)	1
						(藤田建設)			可能性は低い		2	休集4日	未満の災	*	2
						ハンドガイドロー	5		可能性がある		3	-	以上の災		3
	(藤田建設)			1.1t	1	可能性が高い		4		完を必要と		4			
						コンバインドロー	_		頻繁に発生する可能性が	で確しい	5		度後遺症、		5
統責者不在時	の代理者氏名	()				(藤田建設)	3.5t	1	3. 危険性·有害性						備考
									危険性の見積	優先度	4	. 優先度	の判定基	拳	災害発生の可能
統貫者不在期	間 令和 年	月 日~令和 年 月 日							21~25	A	A	座に対策	がみ車		×
〇申し送り事項	Ē.								16~20	В		本的対			受傷の程!
-, -, -,									11~15	C	_	策が必			文庫の住り
					_				6~10	D			作業する		優先度
									1~5						被光度
									1~5	E	∥ ⊏a	「政階で	対策必要	よし	

元方確認

現地KY活動表 月/8日(水) 一般作業 路体留工、大型工 原源水 出入口に伴う交通義事 交通誘導 危険性又は有害性の見籍 設備·小機械 ヨシ/2 点 知原果品较 野角巨板 作業環境等 1. 災害発生の可能性 災害発生の可能性 可能性重篤度 見 積優先度 NO 可能性は殆どない 1 ラウンド 2 可能性は低い 最り満が落下し下敷と (2 な'g 可能性がある 危険のポイント 有数之作步負工接触 交話1工事事面か出る際に、一般事面と特解 可能性重篤度 見 積優先度 NO 按 2 ラウンド ヨシ ! 休業4日以上の災害 引其の確認と人物をし作業する 長期入院を必要とする災害 死亡、重度後遺症、重大災害 本日の行動目標 3. 危険性又は有害性の評価 危険性の見積もり 周围建設的上早日の台目、約確定該華 25 第三者 16 20 В ヨシ! 交 誘 本日のワンポイント 本作業 ヨシ! 合国は明確に作業する 15 C **氏皇**版社 施工会社名 10 D (一次業者) 一 颜 旧 建設 (株) 4. 優先度の判定基準 (一次業者): サ、ナナルん (自筆 即座に対策必要 (一次業者): 抜本的対策必要 (一次業者): 何らかの対策が必要 # 10 軽樹な改善対策必要 今日も一日ご安全に 現段階では対策の必要なし 重機OP 玉 掛 者 (5) **皇機OP** (6) **重機OP** (8) (2/25/11) (7) (キャリア. (8) 一般土工

車両系建設機械 車輌系荷役運搬機械

(安衛則 第151条の3)

〕作業計画書

作成2008, 04H 改定2020,078

(安衛則 第155条) (国)286 号(南赤石)1 号橋梁工事用道路工事 作成日 ※ 平面及び断面図には重機の積込旋回方向・ダンブトラッグの位置・作業範囲の立入禁止措置等を明示 (1次) 姚要编) = 2久 I 藤田建設株 作成者 平面、断面、運行経路図等記入 tのう1をある 容 仮設工 はい作業 作 業 期 12月 13日 令和 4年 12月 26日 機械の種類・能力 BH0.7m3(3DMC)×1台/BH0.45m3×/台→ ±かう1Fiが **業 方 法 等**最大作業半径(5)m · 荷の最大重量(1)t · スーパーロックフック2t用 1点吊り 具保護帽、安全靴 図 方 法手 0.8511 立入禁止措置カラーコーン及びバー 作業場所の地形・地質 地 形 平坦 地 質 粘性土 架 空 線・埋 設 物 架空線 P1No.0+0.000 286号出入口 埋設物 路P1No,16+15.521~No,19+4.6 制限速度 5 Km 転倒防止の方法
「重機足場の平坦性維持・法肩部ののぼり旗注意喚起」 カラーコーンみはく ←【2段目~6段目】 資格車両系建設機械(技)・移動式クレーン(特)・玉掛(技) 安 対 策 交通誘導員(資格者)配置 ←【1段目】 重機OP、合図者、玉掛者、作業員を参集し作業計画の打合実施 · 其中美国第五百 はい作業主任者を選任し、その者の作業指揮のもと作業計画・手順書に基づき作業する 2.000% 策・作業開始前の打合せの徹底、吊荷荷重の周知、玉掛器具の点検、有資格者による作業、法層標示、立入禁止措置 路床磁土(B) 項 職長は毎日のKY活動時に作業主任者、作業指揮者、運転者、誘導者等を指名、配置する 「可能性」の見積区分 「重篤度」の見積り区分 危険性、有害性の評価 優先度の判定基準 災害発生の可能性 点数 重傷の程度 点数 危険性の見積 優先度 可能性は殆どない 軽微(休養を必要としない) 21 ~ 25 A 即座に対策が必要 1511 , 1 段目 6段目 4分 可能性は低い 休業4日未満の災害 16 ~ 20 B 根本的な対策必要 231→ 2,3,45段目 大型土のう 可能性が高い 休業4日以上の災害 11 ~ 15 C対策が必要 可能性がある 長期入院を必要とする災害 ・運行経路は別紙に記載 D 十分注意し作業する 頻繁に発生する可能性が高い 5 死亡、重度後遺症、重大災害 ・KY用紙に配置者を記入する E 現時点では必要なし 危険性又は有害要因 危険性・有害性の除去・低減 作業計画書を関係労働者に周知月日 能篤 (予想される災害) 12/13 (防止対策) 重機と作業員の接触 重機作業中は作業半径内立入禁止禁止 12/13 カラーコーン及びバーによる措置 元方事業者 統音者 主任(監理) 元 方 担 当 者(関係者) 吊荷の荷ぶれによる挟まれ 吊荷作業の3・3・3運動実施 4 | 5 | 20 | B 3 | 5 | 15 | C | 確認 看板を設置し意識高揚を図る 重機の転倒 せんつに接触し 重機足場の整正及び吊ったまま走行しない 4 | 5 | 20 | B

作業開始前体調確認管理表 R 与 年 / 月 /8 日 (水) 資料2-1

現場代理人 監理(主任)技術者 元 方 担 当 者

No.

元方 : ㈱高工	工事名	4: (国)286号	(南赤石	5)1号橋	梁工事	用道路	工事	-		1 1			1	協力会社健康等確認者
氏 名 番 号	1	2	3	4	5	6	171	â	a l	10 11	1 12 1	13	5 16 17 13	1 27	
															社名 次 氏名
社 氏															社名 次 社名
名 名															武名
														-	※・協力会社の職長又は責任者は対面、及び
年 齢		10.					. +				1 1			1	測定器具で確認し芳しくないときは休ませること
就労可否(可〇 否×)	9	6	0	P	0	0	12	0	0		1				(必要に応じ血圧も測定し判断すること)
確認項目				数值	7		いは			えは ×	体み	の人、不要項	目は / で処理		
体温(朝作業開始前)·····(°C)	363	36.1			360								36.2		基準値36°前後
体温(午後の作業開始前)・・・・・(℃)	36,3	363		36.1				36.4			12.34		36.2		基準値36°前後
体温(午後の休憩時若しくは退場時)・・・・(℃)	36.3	36 4	31.2	36-1	36.1	36-4	36.2	36,4	362				76.7		基準値36°前後
血中酸素飽和濃度(朝の体温が37℃以上測定・・・・(%)	73.30	98%	98%	98 of	98.1	18%	98%	9890	98%		4.7.		98		標準値96~99%
ALC濃度、作業前(運転前)(mg/l)	310	00	0.0		0.0								0.00		運転者は必ず測定のこと(呼気1L当たり)
ALC濃度、午後の作業前(運転前)・・・・(mg/l)	P V	0.0	0.0	0,0	2.0	0.0	00	0.0	0,0				0,00		運転者は必ず測定のこと(呼気1と当たり)
ALC濃度、作業終了後(蓮転後)·····(mg/l)	616	0.0	0,0	0,0	2,0	8,0	0,0	0,00	0,0				1,60		運転者は必ず測定のこと(呼気1L当たり)
収縮期血圧(最高血圧)····(mmHg)	180	132	128	28	125	132	135	132	124				130		動悸。頭痛、めまい等の症状時測定(基準値130以下)
拡張期血圧(最低血圧)·····(mmHg)	80	81	80	75	75	24	22	82	80				81		動悸、頭痛、めまい等の症状時測定(基準値80以下)
昨夜の睡眠は十分とれたか	0	0	0	0	9	0	0	0	0				0		※ アルコールチェック課度
二日酔いではないか	2	0	0	0	9	0	a	Ð	0				0		呼気1リットル中のアルコール濃度が
朝食は食べたか	2	0	0	0	9	0	0	0	0				0	-	0.15mg以上、または血液1ミリリットル中に
頭痛はないか	-0	0	0	0	Q	C	е	D	0				0	100	0.3mg以上のアルコール濃度を含んでいると
動悸、息切れはないか	13	0	0	0	9	0	0	D	0				0	1	取り締まりの対象になり、違反点数が付加される
めまいはないか	3	0	0	0	0	0	0	0	C				0		行政上の責任や、罰金・罰則などの刑事的な
目は通常通り見えるか	3	0	0	0	C	9	0	0	6) Europe	0	1	処罰が下されます。
耳は通常通り聞こえるか	7	9	0	0	Q	0	0	B	0				0		※ アルコール遺産の検知に関係なく
腹痛、下痢はないか	=3.	0	0	0	0	0	0	0	0				0		● 白線の上を直進できるか
腰痛はないか	0	0	0	0	Q	C	Q	0	0				0		● 警官の質疑応答で呂律に異常はないか
の風邪は引いてないか		10	0	0	9	Q	Q	0	0	1 = 7			0		● 視覚や視点から認知能力が機能しているか
	1	0	U	0	0	C	0	a	0				0		O アルコールチェックはR4年4月1日から
高血圧、糖尿病はないか	13	0	0	0	0	C	0	P	0				0		R4年9月30日迄は対面でチェック10月からは
疲れ、倦怠感はないか	-	+		2	0		0	10	0				0		検知器で測定し一年間保存(4月より)
心配事はないか		0	0	+	-	C			0				9		*必要に応じ午後の運転前も測定すること
作業終了時の健康確認と退所確認	0		19	9	P	1#1 +	(ment) 6	D BRENT	1	会は出社本	地えて下:	\$1.\a			① 体温が37°以上の場合、測定すること。
① 出勤前に測定し37.5° C以上の発熱が						ましる	(PT-900)	コダモノル	- CO. CO.	E ISTITIZE	エルて「	0		血血	② 標準値96~99%。
(2) 作業開始前に測定し37.5° C以上の発						•==	maki 4	6=±1	TIL \->>=	±1.	-			-1 R	③ 95%以下で体温が37.5℃以上は
③ 発熱が37.5以上で倦怠感、呼吸困難、3 ④ 三密の回避(密集・密接・密閉)、黙食・黙										C 6 '0	_			一素 "	病院、保健所等へ連絡のご

写真 2-2



写真 2-3



写真 3-1



写真 3-2

